

平成30年 第7回弟子屈町定例教育委員会会議録

- 1 日時：平成30年 7月30日（月）午前10時00分から午前11時50分まで
- 2 会場：弟子屈町公民館研修室
- 3 出席委員
小林教育長、榎本職務代理者、菅原委員、金井委員、吉田委員
出席事務局
岩原管理課長（兼給食センター所長）・山口管理課長補佐・須藤指導室長・
藤森社会教育課長・川井田社会教育課長補佐・山本給食センター副所長
- 4 会議録署名委員：菅原委員、
前回署名：榎本職務代理者
- 5 傍聴人 なし

議事日程

平成30年 7月30日

日 程	議案番号	議 件
1		会議録署名委員の指名について
2		会期の決定について
3		教育長行政報告について

会議内容

【開 会】

岩原課長 :ただ今より、平成30年第7回定例教育委員会を、開会いたします。開会にあたり、小林教育長より、ごあいさつ申し上げます。

小林教育長:本日は、大変どうも、ご苦勞様です。ご出席いただき、誠にありがとうございます。この間西日本の大豪雨災害で多くの方々が犠牲になったり、被害を受けたりということで、早い復旧復興を願うところでありまして、暑さで相当大変な状況になっていて、亡くなられる方もいらっしゃるということで本当に大変だなと思いますけど、やっとこの時期になって弟子屈も少し天気が良くなって、作物も非常に心配ではありますけど、少しは取り戻したかなという昨今であります。

それでは、只今から、平成30年第7回定例教育委員会を、開会いたします。日程1、会議録署名委員の指名につきましては、菅原委員に、お願いしたいと思っております。前回の6月定例委員会での議事録の承認につきましては、榎本職務代理者に、お願いしております。よろしいでしょうか？

各委員 :はい。

小林教育長:それでは、そのように、取り計らいたいと思っております。日程2、会期の決定ですが、会期につきましては、本日1日限りと、致したいと思っております。

小林教育長:日程3、教育長行政報告につきましては、私の方から、説明いたしますので、お手元の資料を、見て頂きたいと思っております。

【行政報告件名】

- 6月20日 放課後児童クラブの弟子屈小学校活用現地視察協議
平成30年度第1回弟子屈町発達支援推進連絡協議会
- 6月22日 弟子屈町地域公共交通に関する関係課事前協議
- 6月25日 中学校卒業生自宅訪問事業
- 6月26日 平成30年度釧路教育局義務教育指導班指導主事学校訪問
- 6月27日 わくわく登校デー(弟子屈中学校)
平成30年度第1回釧路管内地域いじめ不登校問題等対策連絡協議会
- 6月28日 平成30年度弟子屈町総合防災訓練等に関する報告
平成30年度第13教科用図書採択地区教育委員会協議会調査委員会
第100回全国高等学校野球選手権記念大会北北海道大会釧根支部予選大会
公民館ロビー展「半田晴利・伊藤哲郎似顔絵作家二人展」
- 6月29日 平成30年度釧路教育局義務教育指導班指導主事学校訪問
放課後児童クラブ川湯小学校現地協議
寄附採納
平成30年度釧路教育局義務教育指導班指導主事学校訪問
平成30年度第2回釧路管内学校における働き方改革推進会議

- 平成 30 年度第 3 回釧路管内市町村教育委員会教育長会議
平成 30 年度小中学校教科書展示終了
- 6 月 30 日 弟子屈町高等学校吹奏楽部摩周温泉道の駅コンサート
- 7 月 1 日 バスで行く〈歴史探訪〉エゾからホッカイドウへ町内でめぐる 150 年
平成 30 年度摩周丘幼稚園運動会
- 7 月 2 日 平成 30 年度弟子屈町イングリッシュキャンプ実行委員会
- 7 月 3 日 社会貢献事業感謝状贈呈式
てしかがスタイルのエコツアーリズム推進全体構想運営委員会
弟子屈町教育研究所道德部会会議
- 7 月 4 日 平成 30 年度釧路管内指導室長会第 2 回研修会
学校施設ダニ検査
釧路退職校長会役員協力要請訪問
日本水泳連盟専務理事来町
弟子屈高等学校 1 年生「弟子屈の魅力」調査結果
弟子屈高等学校 2 年生 3 年生「弟子屈高校の魅力」調査結果
平成 30 年度弟子屈町子ども読書活動推進会議
- 7 月 5 日 平成 30 年度社会を明るくする運動街頭啓発
桜ヶ丘森林公園クロスカントリーコース現地調査
台風 7 号及び低気圧の影響による学校施設被害状況調査結果
- 7 月 6 日 平成 29 年度決算審査
通学路におけるブロック塀実態調査結果
北海道 150 年事業「子どもたちの交流事業」に係る事前協議
- 7 月 7 日 平成 30 年度弟子屈中学校体育祭
弟子屈高等学校吹奏楽部摩周温泉道の駅コンサート
- 7 月 9 日 公民館講座「近隣のまちを訪ねて」事前協議
平成 30 年度生徒指導上の状況報告書
元中央大学駅伝部監督来町懇談会
- 7 月 10 日 第 4 回弟子屈町公立学校校長連携会議
放課後児童クラブ斜里町学校施設視察
平成 30 年度釧路管内公共図書館協議会総会
平成 30 年度釧路管内社会教育関係課長会議
平成 30 年度釧路管内スポーツ推進委員研究協議会開催事前協議
平成 30 年度北海道中学校体育大会第 39 回北海道中学校ソフトテニス大会表敬訪問
平成 30 年度北海道中学校体育大会第 39 回北海道中学校卓球大会表敬訪問
平成 30 年度北海道中学校体育大会第 46 回北海道中学校柔道大会表敬訪問
第 36 回北海道小学生陸上競技大会兼日清食品カップ第 34 回全国小学生陸上競技交流大会表敬訪問
第 41 回全国ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会北海道予選会表敬訪問
全農杯平成 30 年度全日本卓球選手権大会表敬訪問

- ALT ウィリアム・クラーク アラン・ウイットマン送別会
- 7月11日 小学校芸術鑑賞事業「北海道巡回小劇場」
中国電力陸上競技部監督との交歓会
平成30年度絵本の会おはなしはらっぱ定期総会
- 7月12日 わくわく登校デー（弟子屈中学校）
- 7月12日 北海道教育庁訪問挨拶
- 7月12～13日 甲種防火管理者資格取得講習会
- 7月12日 釧路リバープロテクション21会釧路川ヤマベ放流事業
平成30年度北海道市町村教育委員会委員研修会
放課後児童クラブ美幌町学校施設視察
- 7月13日 ALT 町長離任挨拶
- 7月14日 摩周の里夏祭り
創立70周年記念第57回弟子屈高等学校「弟高祭パレード」
- 7月15日 創立70周年記念第57回弟子屈高等学校「弟高祭」
北海道150年記念事業子どもたちの交流事業事前ワークショップ
創立70周年記念第57回弟子屈高等学校「弟高祭・後夜祭」
- 7月17日 ALT ウィル見送
不審者情報
- 7月18日 ALT アラン見送
新ALT住宅清掃
- 7月19日 弟子屈町民大学校生きがい講座弟子屈川湯合同学級
平成30年度第1回北海道地域学校協働活動推進協議会
中学校卒業生自宅訪問事業
平成30年度弟子屈町姉妹都市中学生交流事業打合会議
- 7月20日～8月29日 公民館ロビー展「イカラカラ」アイヌ刺繍展
- 7月20日 弟子屈町議会全員協議会
北海道150年記念事業子どもたちの交流事業参加児童保護者説明会
- 7月21日 第18回摩周ウォークラリーゲーム
平成30年度弟子屈町文化スポーツ少年団交流会
- 7月22日 平成30年度芸術鑑賞バス事業「アンサンブル・奏楽コンサート」
- 7月23日 北海道幼児教育振興基本方針説明会
- 7月24日 平成31年度第56回北海道体育教育大会釧路大会協力要請
平成30年度第4回弟子屈町認定こども園開設協議会
平成31年度北海道公立学校教職員採用候補者第1次合格者発表
- 7月25日 平成30年度公立学校教職員永年勤続表彰
平成30年度弟子屈町戦没者追悼式
平成30年度「少年の主張」釧路総合振興局地区大会
平成30年度第2回公立高等学校配置計画地域別検討協議会

- 7月26日 平成30年度「弟子屈高校を考える会」総会
公民館講座「町の酒屋さんが教える日本酒講座」
- 7月27日 弟子屈ロータリークラブ協議
釧路教育局長学校訪問
- 7月27日 平成30年度弟子屈町校長教頭合同研修会
平成30年度校長教頭合同研修会懇談交流会
- 7月28日～29日 第55回釧路地区吹奏楽コンクール兼第63回北海道吹奏楽コンクール釧路地区予選大会
第27回釧路地区小学校バンドフェスティバル兼第37回北海道小学校バンドフェスティバル釧路地区予選大会
- 7月29日～31日 北海道教育委員会主催「北海道150年記念事業子どもたちの交流事業」

【質疑応答】

小林教育長：以上で、行政報告について、終わらせて頂きます。何か、ご意見や、質疑がありましたら、お聞かせ願いたいと思います。何かありませんか？

吉田委員：1点よろしいですか？ちょっと分からなかったんですが、児童クラブというのは週に何回、何時から何時までなんですか。

山口補佐：主に放課後、学校が終わりましたら、その後、午後6時まで、今現在、弟子屈町地区ではみはらし児童館、すずらん児童館、東部児童館、それから川湯地区では、小学校の隣の青少年会館で行われております。土曜日につきましては、学校はやっていませんので、保護者が連れて来て、夕方6時くらいまで。夏休み等も行っております。

吉田委員：それは毎日という事ですか？

山口補佐：そうですね。

小林教育長：毎日です。それ以外の子どもたちは、まだ学校で授業をやっている時間でも重なる部分がありますけれどもね。学校によっては玄関が違ったり、共同であったりするという事になりますけれども。何とか今、まとめあげてですね、今後は色んな設備を改修しないといけない事が出てくるので。出来れば9月の定例議会で予算を提出したいという事で。建設課の建築係長とも相談しないとならないという事になっております。8月の定例教育委員会にはお示し出来る事になるかな。約1年以上経っていますよね、ここまで来るのには。

吉田委員：分かりました。

小林教育長：後はありませんか？

金井委員：はい。13ページのブロック塀の関係なんですけれども。このブロック以外と書いてあって、川湯小学校で倒壊の恐れと書いてあって。ブロック以外というのは何なんですか？

山口補佐：それでは、私の方から。別添で参考資料というのを付けておりました。せっかくですので、このブロック以外というのを説明させていただきます。ブロック塀調査につきましては、大阪北部の地震の影響により、痛ましい事故がありましたので、それで道教委からは学校、それから行政施設について何かブロック

塀は無いか、という様な事で調査がありました。小林教育長がお話しされた様に、学校にはブロック塀はございません。一方で通学路につきましても他の自治体でも調査している例がありましたので、弟子屈町においても速やかに学校へ照会をしてまとめたところです。結果と致しまして弟子屈小学校、川湯小学校、弟子屈中学校、川湯中学校の4校で重複したところがありますが、この4校で見られたと。その他の和琴小学校、美留和小学校、奥春別小学校ではございませんでした。図面にはそれぞれ色分けをして、高さが1.2メートル以下は緑色、1.2メートルを超えて2.2メートル以下が黄色、2.2メートルを超えるものを水色としております。この高さの違いは建設基準法の中でこういう区分がされておりましたので、概ねこの3つに分けて学校の方で図面に色落としをしていただきました。弟子屈小学校では真ん中の若干上の辺りに水色の線があろうかなと思います。ここは正確にはブロック塀かどうかの判断を迷うところなんです。元々ガソリンスタンドがあったところで、今は廃業をしておりますが、そのガソリンスタンドと隣のアパートの境目にちょっと高めブロック塀があると。ですから、見た限りでは通学路に面しているというのちょっと若干どうなのかな？というところもありますけれども。一通り怪しいものについて学校で報告をしていただき、私たちも確認をしております。その他、緑色ですとか黄色で高さが異なる部分もありますし、直接通学路に面していないところもありますが、学校で一応危険だなというのはこの様な感じですね。それから弟子屈中学校も同様にですね、これは小学校と重複しているところは一部除いておりますが、これも左上の十字路が国道241号線、391号線、243号線の交差点になります。交差点のやや右側にも水色がありますが、これも廃業したガソリンスタンドの洗車場と隣にある壁という事があります。その上にはすずらん地区なんです。ここの住宅街に幾つか低めのものと併せてちょっと高めブロック塀がありました。最後に川湯小学校で作成された通学路のマップであります。右上の方に川湯小学校があります。それぞれ①②だとか、③④だとか色を付けていただいております。この中でちょっとワードで作成した、地図から少し見えなくなってしまったんですが……。役場の川湯支所の付近にかなり老朽化した廃屋があるという事で、それがちょっと崩れかかっているものから、それがブロック塀以外という様な表記になっております。元々、商店だった所が廃業されて、かなり老朽化されている所でございます。

小林教育長：分かりますか。よろしいですか？

金井委員：はい。ありがとうございます。

小林教育長：後はありませんか？また、私から高校問題については色々なご意見があると思いますし、是非、まだこれ以降も定例教育委員会がありますので。一度きちんとしたご意見を頂く場面を作りたいなと思いますので、その時はどうぞよろしくお願ひ申し上げたいと思います。それではないという事でよろしいですか？

各委員 : はい。

小林教育長 : 本日は、特に議案や専決処分等の報告案件がありませんので、これで予定していた日程は全て終了しましたが、他に協議しておきたい連絡事項等がありましたらお話いただきたいと思います。先に私の方から若干お話ししたいと思いますが。新ALTのマシュー・ワイレスさんが、8月1日にうちの町に来町します。また、マイケル・アーサーさんという方でありますけれども、8月8日に来町する日程になっております。それから、前段の教育長行政報告の中で触れましたけれども、釧路管内町村教育委員会連絡協議会の総会が6月21日に行われまして、榎本職務代理者が私と一緒に出席していただきました。誠にありがとうございます。という事で、他の委員の皆様には資料を配付しておりますので、是非、読んでいただければという風に思っております。また、重ね重ねになりますけれども、北海道市町村教育委員会教育委員研修会の資料については、欠席された菅原委員と吉田委員に資料を配付していますので、ご一読方、よろしく願います。通学路のブロック塀については、先ほど山口補佐から説明しましたが、参考資料という事で、お配りしておりますので、よろしく願いたいと思います。これも私の方から触れましたが、放課後児童クラブの弟子屈小学校、川湯小学校への移転、教室利用計画については、8月に示す予定でありますので、今一度お時間をいただきたいという風に思っております。また、8月の主な行事予定の内容につきましては、別表に書いてありますので、是非見ていただきたいと思いますが。とにかく盛りだくさんですよ、8月も。姉妹都市交流で中学生が来ると。もう、とにかく台風に合わない事を祈るばかりなものですから。そんな気持ちで一杯であります。それから、元弟子屈小学校の校長先生でありました、山王丸さんですが、この方が叙勲という事で。うちで退職をしていますので、うちからお渡しをすると。高齢者叙勲という事だそうです。御渡しに直接行きたいなという風に思っております。また、アドベンチャーツーリングで、16名程いるのかな。最終的に何名位いるのか分かりませんが、出発式が行われると。先ほど触れたとおり、釧路管内のスポーツ推進委員の研究協議会が弟子屈で行われるという事で、ご挨拶をさせてもらうという事になります。また、皆様方にチケットがいつているかどうか分かりませんが、北海道歌旅座コンサートツアーが行われるという事で、公民館でもチケットを扱っておりますので、行きたいという方がおられましたら、教えていただきたいなという風に思います。また、後段の方でありますけれども、オープンウォータースイミングの公式大会が行われるという事でもあります。もし、見学するという事になればどうい風になるか分かりませんが、多分、本部テント席があると思います。また、一般者もどれ位くるかは全く予想が付きませんが、いらっしゃる場合は出来ればご連絡をいただければなという風に思います。後は、各課で何かお話があればお話をさせていただきたいと思っております。では、須藤室長の方から。

須藤室長 : 私の方から1点。本日は資料がございませんが、毎年、全国学力学習状況調査の北海道版報告書に係わりまして、弟子屈町の掲載に係わる、掲載をするか、掲載をしないか、という事をご意見いただく事になっておりますが、8月の定例教育委員会の中で、本年度の弟子屈町の掲載についてご意見をいただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。以上です。

小林教育長 : これについては昨年、2回に渡って色々ご議論をしていただきました。9割以上は公表をしているという事もあって、公表する事もやむを得ないのではないかとこの事で参加をさせていただきました。特にそれで何かあったのかというと、特に反響も何もないという状況にありますけれども、今年も正式な文書が来ていますので、8月の定例会で皆さん方のご意見を聞きながら決めていきたいと思っておりますので、そういう意味での説明であります。後はありませんか？

小林教育長 : 次回の「第8回定例教育委員会」につきましては、前回の定例教育委員会で、8月30日(木曜日)に開催することで、了承を頂いておりましたが、色々な都合により出来なくなりまして、8月31日(金曜日)午後1時30分に開催にしたいと思っておりますが、都合の方は、よろしいでしょうか？

各委員 : 大丈夫です。

小林教育長 : 8月30日の午前中は、弟子屈小学校で、民音学校コンサートが開かれますのでよろしくお願いいたします。その次の、第9回定例教育委員会につきましては、9月26日(水曜日)午前10時から、公民館研修室で予定しておりますが、いかがでしょうか？

各委員 : 大丈夫です。

小林教育長 : 後はありませんか？

榎本委員 : 小さな事でもよろしいですか？3年生に孫がなりまして。用具を買う事があって。リコーダー、書道道具、それから辞書。これで6千幾らを払ったのですが、やはりこれは大変な負担だと思って。辞書の事なんです、他の物は、ずっと自分で使うものですから良いんですが。買ったのが、小学生向けのドラえもん辞書で。これは、大きくなったら使わないから、何ていうか寄贈でも良いから、どんどん財産を増やして。そして学校から借りられるみたいな風にならないんだろうかって。また、その使い方を見ても、辞書の使い方という授業があって、その時は学校へ持って行ったんですが、後は家に持って帰って来たんですけれども。例えば何かの事例を見たんですが、学校の机の上に筆入れと辞書を必ず置いておいて、分からなくなったら辞書を調べるという、そういう学校もあるみたいで。やっぱりその辞書を調べる癖を。今も私たちはこんなので調べているんですが、そうじゃなくて紙で調べる癖もやっぱりつけた方が良いので。学校にも娘と提案をしたりしたんですけれども。全体的に町内の学校はどういう風になっているのかなって。そういう資料は無いんでしょうかと

いう、2点です。だから、それを全て新しく買うのではなくて、学校から借りられるという風にならないかという事と、学校で授業中に使うという、この2点です。

須藤室長 : 小学校3年生は丁度、購入しなければならないものが色々と重なる学年で、家庭の負担も大きいと最初にお話を聞いておりました。後、辞書につきましては、学校と家庭で持ち帰ったり、また学校で使ったりという事で購入をさせていただいている経緯はあるのかな?と思うんですが。ちょっと学校の考え等もまた改めて聞く機会を作りたいなと思っております。それから、小学校3年生くらいから、積極的に辞書を引くという事はデジタル化になっている時代ではありますけれども、凄く大切な言葉を増やしていくというのに、大切な学習活動だと思しますので、そこは全ての学校で計画的にと言いますか、子どもたちの為に取り組んで欲しいなと思っております。

小林教育長 : ありがとうございます。どうですか?

榎本委員 : 是非、その様に。

小林教育長 : どうなのかな。ちょっと分かりませんが。学校によっては後ろの方にばつと辞典が並んでいたり、すぐ図書館があつて。例えば川中は辞典がばつと並んでいて、すぐに調べられるようになっているだとかね。

榎本委員 : 後ろとかじゃなくてやっぱり机の上に。例えば自分で使ったものは線を引いても良いから。見ましたという。本当に気軽に見る癖。語彙を増やす事を目的にと思えます。

小林教育長 : よく分かります。テーブルもそんなに大きくないですから、中に置いていても良いんだろうけれども。直ぐに調べられるという事が大事でね。やはり、調べる事っていうのは凄く大事で、自立するためにも検索ではなくて。ばつと開いて「あ」から始まりますから、子どもには本当に重要でないかと思うですよ。多分、自分で辞典で調べると、絶対に忘れないですよ。人に調べてもらうよりは。調べる行為というのは凄く大事で、国語力を上げるためにも大事だとおっしゃる先生も多くいらっしゃると思しますので、その通りだという風に思いました。各学校でどのような扱いになっているのかを教育委員会を通して調べることは全然やぶさかではありませんので、一度聞いてみたいという風に思えます。小学校1年生と6年生の扱いは違ってくると思しますので、学年によっても違うのかなと。日常的に使わせるという習慣づけがあればとても良い事かなと思えます。

小林教育長 : それでは、以上をもちまして、本日の会議「平成30年第7回定例教育委員会」を閉会いたします。

上記会議の次第は、書記の記載したものであるが、その内容は正確であることを証するため、ここに署名する。

弟子屈町教育委員会 教育長 小林 俊 夫

弟子屈町教育委員会 委 員 菅 原 誓 之